

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

わくわく中部

中部教育局社会教育担当だより

令和元年7月10日発行



中部地区少年少女のつといを開催!

6月23日(日)にJA鳥取中央北栄営農センターを会場に少年少女のつといを開催しました。中部地区の小学生85名、中・高・短大生のボランティア34名、倉吉グレートライオンズクラブや市町担当者も含め、総勢164名の参加がありました。当日は午前にはレクリエーションや西瓜選果場見学、「大栄西瓜」試食、午後からは謎解きウォークを楽しみました。昼食は倉吉グレートライオンズクラブの皆さんが準備され、一緒に巻き寿司を作って美味しくいただきました。終日、たくさんのボランティアの方に関わっていただいたことに感謝申し上げます。

レクで気持ちが
ほぐれます

選果場見学後は
大栄西瓜を
いただきます

朝早くから巻き寿司の準備です!
「がぶり」とほおぼります♪

5つの絵文字を組み合わせると
ある漢字が……。班員の知恵を
結集し、謎を解きます。

北栄町内約1.5kmの道のりをク
イズを解きながら歩きます。

謎が解けた!

倉吉グレートライオンズクラブ

中・高・短大生等のボランティア

皆さんと交流を深めました

帰宅時間を守りましょう!

愛の声かけキャンペーン/倉吉地区少年補導センター

帰宅時刻が遅くなると、暗くなり、不審者に出会ったり、事故にまきこまれたりするなどの可能性が高くなります。家族に「行き先」と「帰宅時刻」を伝え、余裕を持って帰りましょう。

<不審者被害にあわないために>

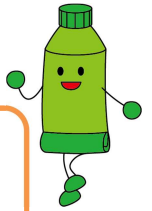
- ① 不審な人に出会ったら、人のいる場所や家のある方向へすぐに逃げる。
- ② 知らない人の車には絶対に乗らない。
- ③ 夜遅くなった時は、できるだけ家族に迎えに来てもらうようにする。

ちゅうぶくん

～最近、叱られています～



夏休み中の子どもたちに、補導員が声かけと啓発を行います。



第3回中部地区人権教育懇談会 (PTA等対象)

人権教育プログラム体験をとおして、いじめの未然防止に向けた今後の具体的な実践活動について保護者同士が検討し、PTA活動の推進・充実に資する。

- ・期 日 令和元年7月27日(土)
9:00～11:30
- ・場 所 北条農村環境改善センター
北栄町田井7-1
- ・参加対象 中部地区小、中、高、特別支援学校のPTA、各市町担当課職員、人権教育推進員等
- ・内 容 ○県事業施策説明
寺谷孝志さん(県人権教育課)
○人権教育プログラム体験
「豊かにつながる人間関係づくり(家庭編)」
～子どもが電子メディア機器(携帯電話・スマートフォン等)と上手に関わるために～
ファシリテータ:中部地区人権教育推進員
○意見交換
- ・問合せ先 中部教育局社会教育担当
電話0858-23-3253
FAX0858-23-5203

【あとがき】小学4年生から6年生を対象とした少年少女のつどいではたくさんの方に運営の御協力をいただきました。年齢の近い中学生や少し年齢の離れた高校・短大のお兄さんやお姉さん。大人の中には80才の方も。一緒に巻き寿司を作ったり、ウォーキングを楽しんだりしました。親でも教師でもない第三者と子どもとの新しい関係「ナナメの関係」をつくるのが大切といわれる今、子どもが多くの人と接することができるこのようなイベントを今後も企画していきたいと思えます。

中部教育局 社会教育担当 西村信彦
電話 0858-23-3253
FAX 0858-23-5203
E-mail nishimuran@pref.tottori.lg.jp

